

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【公開番号】特開2005-252707(P2005-252707A)
 【公開日】平成17年9月15日(2005.9.15)
 【年通号数】公開・登録公報2005-036
 【出願番号】特願2004-61036(P2004-61036)
 【国際特許分類】

H O 4 L 12/56 (2006.01)

H O 4 L 1/20 (2006.01)

H O 4 L 29/08 (2006.01)

【F I】

H O 4 L 12/56 4 0 0 B

H O 4 L 1/20

H O 4 L 13/00 3 0 7 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成19年2月16日(2007.2.16)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

ユーザレベルのサービス品質を保証するための心理的尺度を、アプリケーションレベルのサービス品質を示すパラメータを変数とする重回帰式で関連づけ、ユーザレベルのサービス品質をもとに重回帰分析により前記重回帰式の係数を定めておき、前記心理的尺度をデータ伝送中に評価し、その評価結果に基づいてデータの伝送状態を制御することを特徴とするデータ伝送方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法において、前記データはマルチメディアデータであり、前記心理的尺度の評価値が所定のしきい値を下回ったとき、マルチメディアデータに含まれる画像データの解像度を低下せしめることを特徴とするデータ伝送方法。

【請求項3】

データを伝送するための通信部と、

ユーザレベルのサービス品質を保証するための心理的尺度を、アプリケーションレベルのサービス品質を示すパラメータを変数とする重回帰式で関連づけ、ユーザレベルのサービス品質をもとに重回帰分析により前記重回帰式の係数を定めておき、前記心理的尺度をデータの伝送中に評価する評価部と、

その評価結果に基づいてデータの伝送状態を制御する制御部と、

を備えたことを特徴とするデータ伝送装置。

【請求項4】

請求項3に記載の装置において、前記データはマルチメディアデータであり、前記心理的尺度の評価値が所定のしきい値を下回ったとき、前記制御部は、マルチメディアデータに含まれる画像データの解像度を低下せしめることを特徴とするデータ伝送装置。

【請求項5】

請求項3または4に記載の装置において、前記評価部は、前記データの伝送に関するアプリケーションレベルのサービス品質を示すパラメータをもとに前記心理的尺度を評価す

ることを特徴とするデータ伝送装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の装置において、前記パラメータは、前記データを受信する装置における受信状態に関するものであることを特徴とするデータ伝送装置。

【請求項 7】

伝送されたデータを受信する通信部と、
データの受信状態に関するパラメータを取得する制御部と、
を備え、取得したパラメータが前記通信部から前記データの伝送元へ送信されることを特徴とするデータ受信装置。

【請求項 8】

データ伝送装置とデータ受信装置を含み、
前記データ伝送装置は、
データを伝送するための通信部と、
ユーザレベルのサービス品質を保証するための心理的尺度を、アプリケーションレベルのサービス品質を示すパラメータを変数とする重回帰式で関連づけ、ユーザレベルのサービス品質をもとに重回帰分析により前記重回帰式の係数を定めておき、前記心理的尺度をデータ伝送中に評価する評価部と、
その評価結果に基づいてデータの伝送状態を制御する制御部とを備え、
前記データ受信装置は、伝送されたデータを受信するとともに、前記心理的尺度の評価に参照されるパラメータを送信する通信部を備えることを特徴とするデータ伝送システム。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のシステムにおいて、前記パラメータはデータの受信率であることを特徴とするデータ伝送システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明のある態様は、データ伝送方法である。この方法は、ユーザレベルのサービス品質を保証するための心理的尺度を、アプリケーションレベルのサービス品質を示すパラメータを変数とする重回帰式で関連づけ、ユーザレベルのサービス品質をもとに重回帰分析によりこの重回帰式の係数を定めておき、この心理的尺度をデータの伝送中に評価し、その評価結果に基づいてデータの伝送状態を制御する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の別の態様は、データ伝送装置である。この装置は、ユーザレベルのサービス品質を保証するための心理的尺度を、アプリケーションレベルのサービス品質を示すパラメータを変数とする重回帰式で関連づけ、ユーザレベルのサービス品質をもとに重回帰分析によりこの重回帰式の係数を定めておき、この心理的尺度をデータの伝送中に評価する評価部と、その評価結果に基づいてデータの伝送状態を制御する制御部とを備える。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明のさらに別の態様は、データ伝送システムである。このシステムは、データ伝送装置とデータ受信装置を含み、データ伝送装置は、データを伝送するための通信部と、ユーザレベルのサービス品質を保証するための心理的尺度を、アプリケーションレベルのサービス品質を示すパラメータを変数とする重回帰式で関連づけ、ユーザレベルのサービス品質をもとに重回帰分析によりこの重回帰式の係数を定めておき、この心理的尺度をデータの伝送中に評価する評価部と、その評価結果に基づいてデータの伝送状態を制御する制御部とを備え、データ受信装置は、伝送されたデータを受信するとともに、心理的尺度の評価に参照されるパラメータを送信する通信部を備える。